

らーめん  
にんにくや

Instagram: ninnikuyaseki  
twitter: ninnikuya\_h

応援してるぞ~!!



中大スポーツ CHUDAI SPORTS

1月2日 月曜日  
令和5年(2023)

中央大学体育連盟機関紙  
発行人 鈴木 裕太 編集  
編集人 杉本 拓海 監修  
八王子市東中野742-1  
電話 042-674-2022

第174号



# 攻めた区間配置で往路優勝へ!! 中スポ

# 駿恭は自分と同じレベル



「希望区間は1から4区。全日本では走ることができなかったのが、箱根ではしっかりチームに貢献できる走りをしたい」「全日本では調子を崩してしまっただけ、12月に入ってからの練習ができていてここから調子上げてしっかり往路で走りたい」(共同取材)

第98回箱根駅伝に出走する中野  
写真提供・月刊陸上競技

箱根駅伝 チーム別選手紹介

中野翔太

2001年6月12日生 五日市中→世羅高

BEST 5000 13:39.94 Half Marathon  
TIME 10000 28:00.86 1:04:03

今季1万円で学生日本人最高タイムをマーク。全日本は体調不良で欠場したが、目標達成にはエースの復調が不可欠。

箱根駅伝  
復調し10000を突破し、往路優勝へ

# 最強の往路優勝へ!!

中大出身4監督特集  
大会展望・渡辺康幸氏

箱根駅伝 チーム別選手紹介

吉居大和

2002年2月14日生 田原東部中→仙台育英高

BEST 5000 13:25.87 Half Marathon  
TIME 10000 28:03.90 1:01:47

説明不要のスーパーエース。今季はシーズンを通して不調だったが、それでも駅伝では連続区間賞。中大躍進のキーマンだ

前回以上の走り  
ができる

「希望区間はなし。チームの状況によって任された区間でチームに貢献したい」「12月の強化練習でいい練習ができた。昨年12月に比べて、ポイント練習だけではなくジョグにも手応えがある。前回以上の走りができる自信がある」(共同取材)

第98回箱根駅伝に出走する吉居大  
写真提供・月刊陸上競技

中大箱根駅伝戦績 (96年以降)

年	総合	往路	復路
1996	①	②	①
1997	④	②	⑪
1998	④	⑤	⑤
1999	④	④	④
2000	③	④	③
2001	③	①	⑥
2002	④	⑥	④
2003	⑥	⑫	②
2004	⑦	⑬	③
2005	④	⑥	②
2006	⑧	③	⑬
2007	⑧	⑬	⑤
2008	⑦	⑩	⑧
2009	⑩	⑪	⑥
2010	④	④	④
2011	⑥	⑧	⑥
2012	⑧	⑫	⑥
2013	途中棄権		
2014	⑯	⑰	⑪
2015	⑱	⑩	⑱
2016	⑱	⑱	⑱
2017	不出場		
2018	⑮	⑮	⑮
2019	⑪	⑫	⑧
2020	⑫	⑬	⑫
2021	⑫	⑬	⑬
2022	⑥	⑥	⑥

中大は22年ぶりの3位以内を目標とする。01年の総合3位では5区で藤原監督が出走した。

箱根駅伝 スーパールーキー

吉居駿恭

2003年4月8日生 田原東部中→仙台育英高

BEST 5000 13:40.26 Half Marathon  
TIME 10000 28:06.27 1:07:50

出雲駅伝ではアンカーを務め、区間4位の好走をせたスーパールーキー。11月の八王子LDで1万円の自己ベストを更新し、勢いに乗る

**衝撃、再び**

「前回は、一時は3位争いも楽しめた。6位だったが、それ以上に価値のある位だった。僕たちも大戦なんだと実感した」(若林剛大監督)

「目標は総合3位以内。第100回大会での悲願の優勝に向けて、今年大会の結果は力キを握る。新時代へ機は熟した」(杉本拓海)

**目標達成へ**

今季は全日本大学駅伝の選考会、箱根駅伝の予選会ともにパス。これは就任7年目となる藤原正和監督の体制で初めてのことで、これまで辛酸をなめてきた中で、一歩進歩してしっかりと強化に入ることができた。夏の強化期間を有効活用し、目標達成に向けてマネジメントを行う。

駅伝シーズンに入る、古巣の活躍の不振から一転、古巣の活躍が光る。三大駅伝初戦、出雲駅伝ではチーム力を生かして3位、表彰台へ。しかし、続く全日本大学駅伝ではWEエースの出場が危ぶまれた。それでも「お互いが走れないとなるとチームにも影響する。自分も自分も影響する。自分も自分も影響する。自分も自分も影響する。」

**新しい景色**

前回は、10年ぶりのシード獲得に沸いた。1区で空前絶後の区間記録を塗り替えたエースの吉居大和は、5+5ペースから飛び出し一気に2区へペースをつなげた。勢いに乗ったチームは総合6位のフィニッシュ。吉居大和の走りも新しい景色のチャレンジャーでもあった。大会を終えて間もなく、3位以内を目標にチームは始動。吉居大和は例年同様、また8区を走った中澤雄大(経大)は1月に大学での競技引退を決め、ロード一本に絞る決断をした。新戦力では吉居大和の弟、駿恭(法大)や瀧池一太(文一)ら強力なルーキーが加入した。

WEエースとしてチームを引っ張る中野翔太は、7月のホクレン網走大会1万円で中大記録となる28分00秒をマーク。学生個人選手権で連覇を果たすなど、チームの柱に成長した。

**機は熟した**

前回は、一時は3位争いも楽しめた。6位だったが、それ以上に価値のある位だった。僕たちも大戦なんだと実感した。若林剛大監督は「目標は総合3位以内。第100回大会での悲願の優勝に向けて、今年大会の結果は力キを握る。新時代へ機は熟した。」

「希望区間はなし。チームの状況によって任された区間でチームに貢献したい」「12月の強化練習でいい練習ができた。昨年12月に比べて、ポイント練習だけではなくジョグにも手応えがある。前回以上の走りができる自信がある」(共同取材)

Center Position

提供クレジットが消費され、次の番組まで数秒というところで、涙が頬を伝う相方を横目に、まるで用意したかのように、自分なりの言葉が胸を打った。「自分の人生ですが、初めて主役になれた気がしました。選手日本一を決めるM-1グランプリ。18代目の頂点に立ちたい。18代目の頂点に立ちたい。18代目の頂点に立ちたい。」

ラーメン二郎 八王子野猿街道店2

アルバイト募集

新入生大歓迎

ラーメン食べ放題

部活会員募集

詳しくはDMで ↓ @Jiro\_Yaenkaido2

読売新聞オンライン家族、はじまる。

【家族みんな無料】1人1ID×4人まで、ご利用できます。

30 楽しみ、便利が盛りだくさん以上のコンテンツ

紙面ビューアー ※1IDのみ

1年分の記事が検索できる

家族それぞれキーワード設定してニュースを読む

オンラインで記事スクラップ

毎日プレゼントが新着よみほランド

数独・クロスワード

1日3回頭の体操クイズに挑戦

毎日引ける福引で運試し

YOL 読売新聞 オンライン

読売新聞を購読されているご家族は読売新聞オンライン使い放題

購読料金 + 0円

紙面はもちろん、PC、スマホ、タブレット。どこでも便利にお得! 最新で充実の情報。

家族会員の登録方法ははこちら

